



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1118

17.08.2024 (135)

ミヒャエル・キューネン

NSDAPのプログラム

新着コメント

パート5

10

働く権利、働く義務

「すべての国民の第一の義務は、精神的または肉体的に創造することではなければならない。個人の活動は、一般大衆の利益に反するものであってはならず、全体の枠組みの中で、すべての人の利益のために行われなければならない。」

だから我々は要求する：

国家社会主義人民国家は、倫理的原則としての労働に基づいている。国家社会主義によってブルジョアの時代は終わり、労働者の時代が始まる！

労働者とは、全体の枠組みの中で、すべての人のために、つまり国家共同体のために、肉体的にも精神的にも全力を尽くして、自分の持ち場で、自

分の能力に応じて働くすべての国民を意味する：利己的に食うのではなく、無私に創造すること！

すべての国民的同志が自らを変革し、あるいは教育されることになる、そのような労働者に対する尊敬と承認のためには、それが国民的共同体の中で、また国民的共同体のために意味を持ち、自分の能力を最大限に発揮して遂行される限り、その労働者がどのような仕事をするかは全く関係ない。もはや "上" も "下" もなく、仕事の良し悪しだけである。しかし特に、NSDAPは肉体労働を軽視するナンセンスに終止符を打つだろう。ドイツ国民は再び労働の尊さを学び、労働者の国民となる！この目標は党名にも表れており、党名は極めて意識的かつ誇らしげにドイツ労働者党と名乗っている！

労働を通じてのみ、ドイツ人は真に人民の同志となり、真にわが人民の偉大な共同体の一員となるのである。だからこそ、NSDAPはドイツ人に労働の権利を保障するのである。国家社会主義人民国家には失業はない！

逆に、もちろん、精神的あるいは肉体的に創造することは、ドイツ人の第一の、そして最も崇高な市民的義務である！自らを労働者とみなさず、それに従って行動しない者は、国民共同体から排除され、非社会的である！

NSDAPは、あらゆるブルジョア的、あるいは寄生的な生活形態を破壊し、労働の原理のみによって実現されうる、真のフォルクスゲマインシャフトを創造する。

11

人民の社会主義共同体を築く

「無労所得・無努力所得の廃止、金利の打破」。

NSDAPはドイツ・ナショナリズムの党であり、すなわち、公正な平和秩序の枠内で、他国と対等な立場で、安全で十分な生活空間の中で、自由で統一されたドイツ民族の実現を目指している。

NSDAPはまた、ドイツ民族・人種意識の党でもある。つまり、すべてのドイツ国民に、自分たちの種族に対する誇りと、それを守り、保護し、発展させる用意を呼び覚まし、生物学的・精神的な疎外を防ぐことを望んでいる。

民族共同体のすべての構成員がドイツ民族共同体の中に自分の祖国を見出し、その中で公平に扱われることによってのみ、このすべてが達成されるのである。国家社会主義運動は、ドイツ人に祖国を取り戻すために活動している！しかし、祖国とは、誰も他者を犠牲にして生きることなく、誰も他者を搾取したり蔑んだりすることなく、国民共同体のすべての構成員が、国民共同体に対する、また国民共同体における自分のコミットメントに従って、公正に扱われる真の共同体でしかありえない。

だからこそ、NSDAPはドイツ社会主義の党でもあり、それだけが他のすべての目標にチャンスと意味を与えるのである。したがって、党綱領の社会主義的要求は、25項目の核心を形成し、我々の運動の政治的形形成闘争の中心にある！ここで議論される綱領の第11項は、その実際の核心と意味を表しており、社会主義人民共同体を建設するための決定的な前提条件を述べている。

社会主義人民共同体の基礎は、労働の倫理原則である：

すべてのヴォルクスゲノシュは、肉体的にも精神的にも、自分の能力に応じて、自分の立場で、ヴォルクスゲマインシャフトのために働く義務がある！

逆に言えば、国家社会主義人民国家は、すべての労働と労苦を伴わない所得を廃止する義務を負う！このむしろ目立たない要求は、とてつもない結果をもたらす：

家賃収入、借地権、個人的な記念品以上の遺産、その他もろもろ、社会主義人民共同体にはこれらすべての居場所はない！そして、この所得は、階級を生み出すことも、階級を存在させることもなく、「より高い」仕事、「より低い」仕事による等級を知ることもない！

これらすべては、人民の同志が人民の共同体の中に自分の家を認識し、市民と国家との間の疎外の時代が終わり、搾取、階級主義、利権集団が、誠実で公正に評価される労働を唯一の基盤とするドイツ社会主義に道を譲るという確信を得るための前提条件である！

人民の社会主義共同体の建設を可能にし、市民と国家との間の疎外を廃止するすべての要求の中で最も重要なものは、利子への束縛を断ち切ることである。これは、党綱領を正しく理解するための二つの鍵のうちの一つであり、それゆえ、その特別な重要性を強調するために、ブロックの形でも印刷されている：

利子とは、搾取的な経済形態の倒錯した集大成である。そこでは、人間は誠実な労働によって生計を立てるために働くだけでなく、貨幣もまた「働く」ことができる。しかし、貨幣は現実には働かないのだから、貨幣が「利子」を得て、それ自体で増殖するよう見えるとはどういうことだろうか。それは、利子を支払わなければならない者が、自分のお金を自分のために「働かせる」者よりも有利に働くことを意味する。これでは正義感など馬鹿馬鹿しいが、正義の上にしか真の社会主義は築けない！生産手段の私有ではなく、「剰余価値」という漠然としたマルクスの概念でもなく、利子への束縛を断ち切ることが、社会主義的共同体秩序の構築における重要な問題なのである！

利権の束縛を断ち切ること、それは内なる正義だけでなく、外なる自由のための前提条件でもある：

国民経済の自由は、ゴールドデン・インターナショナルの束縛、世界高等金融の融資、資本主義世界経済の相互連結に依存しない場合にのみ達成される。

NSDAPは、ドイツのためにこの服従を解き放ち、民族の自由の前提条件であるドイツ国民経済の自由を勝ち取ろうとしている！

国内経済でも対外経済でも、利子の束縛を振り払わなければならない。中

間段階はあるかもしれないが、ゴールは不変である。このようにしてのみ、ドイツ社会主義と自由な国家を創造することができるからである。

無利子経済秩序の実現において、NSDAPは独断的に進めるのではなく、様々な概念、思想、モデルを注意深く検討し、経済・金融システムの転換が、可能な限り公正に、国民経済に害を与えることなく行われるように進める。

しかし、最終的には、社会主義的なフォルクスゲマインシャフトが存在する。そこでは、もはや働かずに楽をして収入を得ることはなく、労働の原理がヴェルキッシュの生活のあらゆる分野に浸透し、形成されている！

12 すべての戦争利益の没収

「あらゆる戦争が国民に要求する財産と血の莫大な犠牲を考慮すれば、戦争による個人的富裕は、国民に対する犯罪と言わなければならない。したがって、われわれは、すべての戦争利潤の完全な没収を要求する。」

今世紀に2度、ドイツは殺人的な戦争を強いられた。今世紀に2度、戦勝国によって、わが民族の本性と伝統に反する政治形態が強要された。黒赤黄色の民主主義は、ドイツを押しえつけ、自由なドイツ民族の再生を阻止するための戦勝国秩序の道具である。だからこそ、ドイツの愛国者は誰も、この民主主義への支持を公言できないのである：

ドイツでは民主主義と国民感情は両立しない！

ヴェルサイユ独裁はドイツを辱め、切り刻み、経済的隷属を強いるもので、戦勝国はそのときでさえも民主主義者のなかに喜んで加担する者を見出したが、それでもドイツはその中核において、強力で最終的に勝利を収めた国民的野党を擁し、内部的には傷つきながらも壊れることのない大きな国家であった。

このような状況のもとで、NSDAPは綱領のこの第12項で、すべての戦争

利得の没収要求を、1914年から1918年の間に接待、投機、汚職によって戦争で財を成した者に限定し、それは現在、ボンツのワイマール共和国によって保護されている。

第二次世界大戦中、このような戦争利得行為は死刑に値するものであり、通常、国家権力のあらゆる手段を駆使してこれに対抗した。ということは、NSDAP綱領の第12項は、第二次世界大戦終結後40年を経た今日、時代遅れということになるのだろうか？

確かにそうだ！1945年以降、われわれは、1914年から1918年の出来事に関して党が糾弾したものよりもさらに非難されるべき、別の形態の戦争利得行為に直面している。

すなわち、ドイツ国民を服従させるための第二の試み--1945年以降--は完全に成功した：

ドイツ全土は占領され、分割され、勝者の恣意にさらされ、略奪され、汚され、粉碎された。それが連合国による「民主主義と人道のための十字軍」のとんでもない結果であった！しかし、勝者の恣意的な支配（それは結局のところ敵国からもたらされたものであった）よりももっと恐ろしいのは、ドイツ人がこれらの勝者の自由に身を任せ、彼らのために半植民地自治政府を樹立したことである！

これらの協力者は、わが民族がその長い歴史の中で生み出した、人民の最悪の敵であり、人民の害虫であり続けるだろう！国家社会主義革命が起これば、彼らは人民に対する反逆罪を償わなければならない！そして、今日の植民地秩序の受益者の中には、わが人民に対して直接犯罪を犯したとは証明されない者もいるだろう。しかし、彼らもまた、その態度の果実をものはや享受してはならない。

ここで、すべての戦争利潤の完全没収という要求は、新たな意味を持つ：

ドイツ労働戦線の財産を掠め取ったシステム労働組合、NSDAPとその下部組織の党財産から利益を得た機関やサービス、戦勝国による早期許可という出発点の利点に基づいた出版帝国を築いた出版社、その他、敵国との

協力姿勢のおかげで、無条件降伏とその後のドイツ国民の隷属から直接的な物質的利益を得たすべての者--彼らは戦争利得者であり、降伏ハイエナである！

彼らの資産はNSDAPによって戦争利益による個人的な富とみなされ、完全に没収される：

自国民の不幸から利益を得て、敵対勢力の手先になることは許されない！



NS KAMPFRUF
KAMPFSPRÜFUNG DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1273 28. April 2017 02.00

Der Kampf geht weiter !

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenorden, Verbänden, Vereinen und Verbänden haben nicht nur erreicht, das Kreuz des goldenen Haken umrissen hoch geliebten Führer Adolf Hitler zu entdecken.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter- und Kampfgemeinschaften Schicksal an Schicksal im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völker. Die Bewegung ist zwar stärker geworden, aber die Gefahr des biologischen Völkermord ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmste Aufgabe ist es, Adolf, den Völkermord - gegen alle weißen Völker (V) - zu begreifen. Seine Mittel sind Erziehung, Überlebens- und Kampfschulung.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenorden, ob im Propagandakrieg weltweit oder auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hail Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー

第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦場は、まさに情報の埋蔵庫です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**

Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2021 (132)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defacement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture denigration, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hail Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!